



四方 晨教授 近影

略 歴

一九二八年 当時の植民地ソウルにて生まれる。  
一九四五年 京城帝大予科（理科）に入学。夏に敗戦。日本に引き揚げ。旧制第五高等学校を経て創立期の愛知大学予科に転入学。

一九五二年 法経学部卒業。中部日本放送プロデューサーを経て

一九七三年 (株)劇団うりんこを創立。同劇団代表。この地方で初めての専門劇団。この間、(社)日本児童文学者協会理事、名古屋市民文化委員、日本青少年劇作家会議代表など。

一九八七年 愛知大学短期大学教授

主な業績

児童文学Ⅱ『どろぼう天使』（ポプラ社）、『国境三部作』（理論社）、『闇を走る犬』（講談社）、『動乱に生きた少女』（ポプラ社）他刊行。

研究Ⅱ『日本の児童演劇劇団の構造』その1、その2（愛知大学『文学論叢』一〇一、一〇三輯）、『宮沢賢治作品による『語り演劇』の試み』（愛知大学短期大学部研究論集）一九号、「劇場史の視角を探る」（『文学論叢』一一五輯）、「語り」の世界が拓くもの（愛知書房）